

第44回東北高等学校選抜卓球大会

兼 第48回全国高等学校選抜卓球大会東北予選会



期日 令和3年2月5日（金）～2月7日（日）
会場 山形県天童市 山形県総運動公園体育館
文責 山形県高等学校体育連盟卓球専門部委員長
山形県立酒田光陵高等学校 佐々木 剛

第44回東北高等学校選抜卓球大会が6年ぶりに山形県天童市に於いて開催された。新型コロナウイルスの感染拡大が続く中であり開催自体が危ぶまれたが、関係諸機関と話し合い感染対策を十分に行った上で開催した。残念ながら男子2校、女子2校が出場辞退をし、無観客での大会開催となったが、そのような状況の中でも、全国選抜卓球大会への代表数男女各6校を目指して、熱い戦いが繰り広げられた。

男子学校対抗では鶴岡東高校（山形県）が順位決定リーグでの激戦をものにし、7年連続7回目の優勝を果たし、地元開催に花を添えた。7連覇は青森山田高校の6連覇を抜いて最長記録となった。準優勝には帝京安積高校（福島県）、3位には専大北上高校（岩手県）、4位には秋田商業高校（秋田県）、5位には秋田高校（秋田県）、6位には古川学園高校（宮城県）が入賞を果たした。

女子学校対抗では聖和学園高校（宮城県）が4年ぶり2回目の優勝を果たした。準優勝には一関第一高校（岩手県）、3位には桜の聖母学院高校（福島県）、4位には五所川原商業高校（青森県）、5位には郡山女子大学附属高校（福島県）、6位には山形学院高校（山形県）が入賞を果たした。

第48回全国高等学校選抜卓球大会は、3月26日（金）より三重県津市・サオリーナで開催される。男女各6校の代表校には東北ブロック代表として全国での活躍を期待したい。

今年は東北選手権大会やインターハイが中止され、選手たちにはつらい状況が続いていたため、なんとか活躍の場を作ろうと大会役員、競技役員、参加校が一致団結し最後までやりきることができ、記録にも記憶にも残る山形大会となった。通常の大会運営に加え、新型コロナウイルスの感染対策を十分に施した本大会開催にあたりご尽力いただきました関係各位、ご協力を頂いた参加校の皆さま、そして運営にあたった山形県高体連卓球専門部の競技役員・補助員の皆さまに深く感謝申し上げます。



男子学校対抗優勝
鶴岡東高校



女子学校対抗優勝
聖和学園高校